

おにぎり通信

2014年8月30日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは!私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

8月ももう終わりですね。この数日は曇り空が続いているせいか、ちょっとだけ夏の終わりを感じられるように思えます。残暑はあまり厳しくないといいですね。10日前、広島市北部で豪雨による大規模な土砂災害が起きてしまいました。数日後には、北海道北部でも大雨により被害が出てしまいました。被害の大きさについては、連日の新聞報道などでご存知の方が多いことでしょう。「50年に1度の大商」と言われる猛烈な雨は、長崎でも7月に降りました。経験したことのないような恵がいつ、やって来るとも知れません。7月から10月までは台風が発生しやすい時期です。豪雨のときに水害が発生する可能性のある場所などを示したハザードマップに、ぜひ1度は目を通しておいていただきたいです。ハザードマップは、で役所や役所の出張所などで無料配布しているところが多いです。ふだん過ごすことが多い場所は安全かどうか、近くで安全な場所はどこなのか、ぜひ知っておいていただきたいと思います。

でかい ふくしこうどう がっ にち ま あ はしょ とうきょうえきまる うちきたぐち 次回の福祉行動:9月1日(月)、待ち合わせ場所は、東京駅丸の内北口 ち か きっえんじょわき しゃりん 地下・喫煙所脇の車輪のところになります。

朝8時半までに集合です。

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉 事務所、もしくは「聖イグナチオ生活相談室」まで、ボランティアが同行 いたします。

a (しこうどう) げんそく まいしゅうげっょうび おこな 福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自分の希望をご自分の言葉で ハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしょ 最寄の福祉事務所

聖イグナチオ生活相談室・・・千代田区麹町6-5-1 聖イグナチオ教会内

今月はじめの通信にも書きましたが、また映画「SAYAMA みえない手錠をはずすまで」に関連した事柄です。狭山事件で犯人とされてしまい、冤罪を訴える石川さんは映画の中で、「自白」してしまったことをとても悔やんでいるようでした。警察に「おまえが自白しないなら、おまえの兄さんを逮捕する」など様々なことを毎日言われて、やってもいないことを「自白」してしまったからです。やっていないなら自白などしないだろうと思われるでしょうか。毎日毎日、朝から晩まで、自分の言うことは一切信じず、すべて嘘だと決めつける人たちに代わる代わる「おまえがやったのだ」と言われ続けたなら、よほど強靱な心を持った人でさえ、「この場から逃れられるなら・・・」と考えてしまうかも知れません。人間はそれほど強くはありません。

る罪が起こる大きな原因の1つに、自白偏重があると言われています。物的証拠など まゃくかんできないまうに 客観的な証拠がない場合に、自白が証拠として扱われます。もちろんあまりに事実とかけ離れた自白は証拠になりませんが、強要や誘導のもと作られた自白はそれなりのものに仕上がってしまいます。密室での自白は、そんな危うさがあるのです。だからこそ、裁判官や弁護士など法律の専門家も、取り調べを録画するなどの、可視化を求めている人が多いのです。

石川さんはご両親のお墓参りに行けていません。無罪を勝ち取るまでは、どうしても行けないのだと、映画の中でつぶやくように言っていました。警察に言われるまま流されるように自白してしまったから、せめて両親の墓参りは、信念を貫いて無実を勝ち取ってからと決めているのだと、とても苦しそうでした。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして 片行けにご協力をお願いいたします。

おにぎりは必ずその日のうちにお早めにお名し上がり下さい。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田)